

AKKODiSの社員が、島根県奥出雲町の「地域活性化起業人」に就任

- SNS、生成AI、RPAを活用し、奥出雲町職員のIT利活用を支援 -



世界30ヵ国でデジタルエンジニアリングを核としてスマートインダストリー領域をリードするAKKODiSの日本法人で、現場変革の力とデジタル技術により企業の生産性向上とAIトランスフォーメーションの実現を支援するAKKODiSコンサルティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川崎 健一郎、「以下、AKKODiS」）は、総務省が推進する「地域活性化起業人」制度を活用し、島根県奥出雲町（町長：糸原 保、「以下、奥出雲町」）に社員を派遣する協定を締結いたしました。本協定により、AKKODiSの社員である宮澤 剛史が「地域活性化起業人」として職員のIT利活用推進を支援します。



写真左から、奥出雲町の糸原町長と地域活性化起業人に就任したAKKODiSの宮澤

今回、地域活性化起業人に着任する宮澤 剛史は、以下のようにコメントしています。

「この度、奥出雲町の地域活性化起業人に着任することができ大変光栄です。私は長野県の山間部で生まれ育ち、地元の高齢者の方々との温かい交流のなかで育ちました。その原体験から、いつか地方創生に携わりたいと考えていました。今回の着任は、長年の夢が実現した形で大変うれしく思っております。

一つは今までのIT企業での経験を活かし、デジタル技術を活用した庁内の業務の効率化や負担軽減を図ること、もう一つは『たたら製鉄』に代表される歴史や美しい棚田・清流が育んだ食文化といった奥出雲町の魅力を広く発信することです。

奥出雲町の皆さんとともに、対話を重ね、知恵を出し合いながら、奥出雲町ならではの持続可能な地域活性化モデルを創り上げていくことを楽しみにしています。」

AKKODiSは、「日本企業を、世界企業へ、現場変革から。」というビジョンの実現に向け、AKKODiSのチームと現場との融合＜フュージョン＞による独自のアプローチで、企業や地域社会の組織内部からの変革を促進し、デジタル技術を駆使した生産性向上とAIトランスフォーメーションの実現を支援しています。

AKKODiSコンサルティング株式会社について

AKKODiSは、デジタルとエンジニアリングを融合させたソリューションを世界30カ国で提供するスマートインダストリー領域におけるグローバルリーダーです。日本法人のAKKODiSコンサルティング株式

会社は、「日本企業を、世界企業へ、現場変革から。」をビジョンに掲げ、7,000名を超える現場を熟知したスペシャリストが、現場変革の力とデジタル技術を駆使し、企業の生産性向上とAIトランスフォーメーションの実現を支援しています。AKKODiSのチームが企業および組織の現場との融合＜フュージョン＞による独自のアプローチにより、組織内部から変革を促進し、世界スケールの事業をお客様と共に創出します。

【AKKODiSウェブサイト】 <https://www.akkodis.co.jp/>

AKKODiSコンサルティングのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/10295

【本件に関するお問い合わせ先】

AKKODiS 広報 お問い合わせ先：akkodis_pr@akkodis.co.jp